

港湾振興特別委員会

日 時 令和2年6月22日（月）
午前10時00分から
場 所 全員協議会室

議 題

1 報告事項

- (1) 令和2年度港湾・海岸事業の概要について (港湾・観光課 資料1)
- (2) 令和3年度射水市重点事業について (港湾・観光課 資料2)
- (3) 令和元年富山新港取扱貨物について (港湾・観光課 資料3)
- (4) 海王丸パークの入込数について (港湾・観光課 資料4)
- (5) 射水みなとまちづくり方策について (港湾・観光課 資料5)

2 その他

令和2年度 港湾・海岸事業の概要について

港湾事業

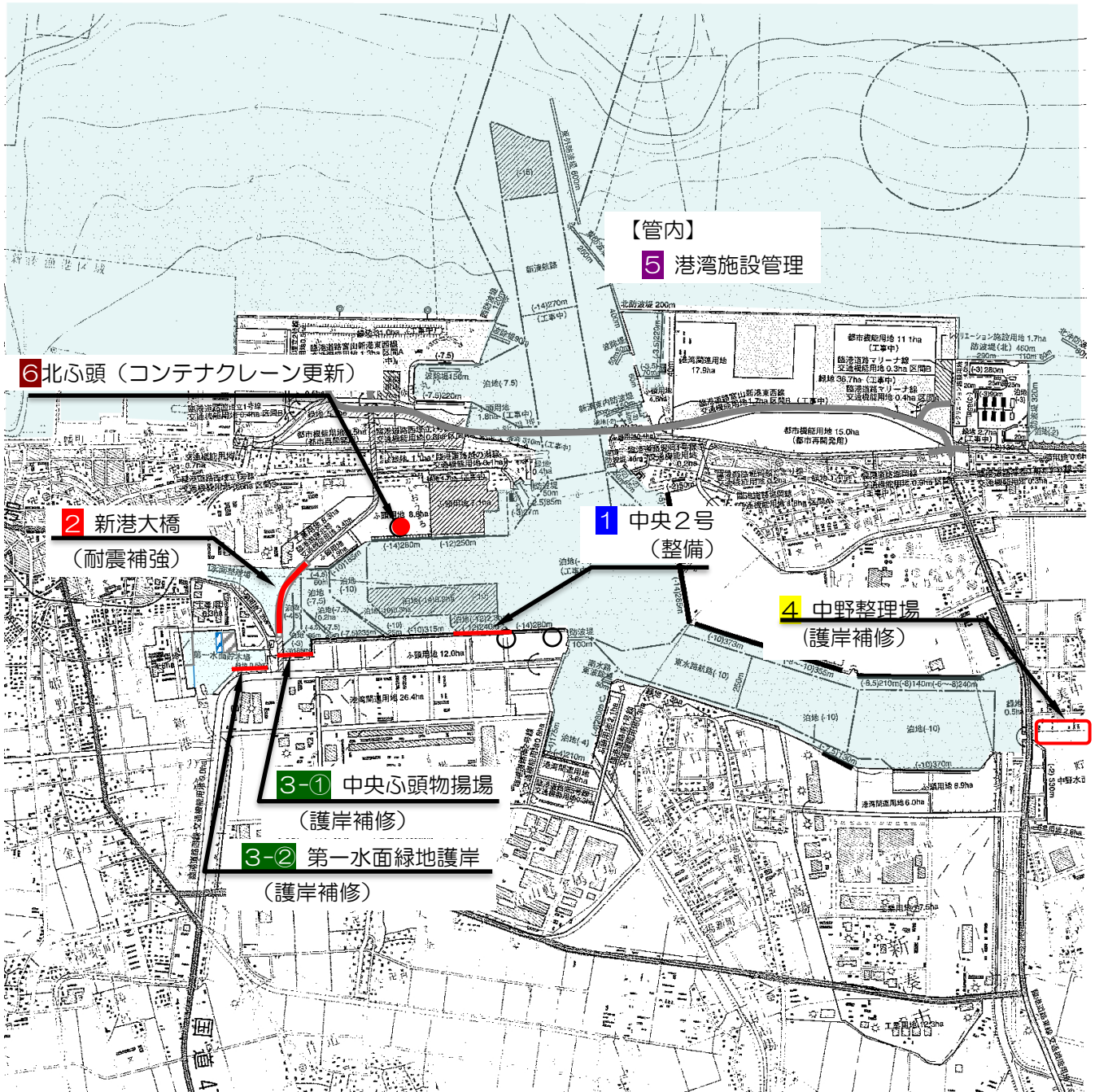
富山新港管理局

番号	事業名	施工	施設(地区)名	事業内容
1	直轄事業	国	新湊地区	中央2号:整備
2	補助 (予防保全)	県	新湊地区	新港大橋:耐震補強(設計)
3	港湾総合交付金 (防災安全)	県	新湊地区	①中央ふ頭9号物揚場:護岸補修 ②第一水面緑地護岸:護岸補修
4	県単港湾改良	県	東西埋立地	中野整理場護岸:護岸補修
5	県単港湾維持修繕	県	新湊地区	港湾施設:維持管理
6	荷役機械建設	県	新湊地区	北ふ頭:コンテナクレーン更新(設計)

海岸事業

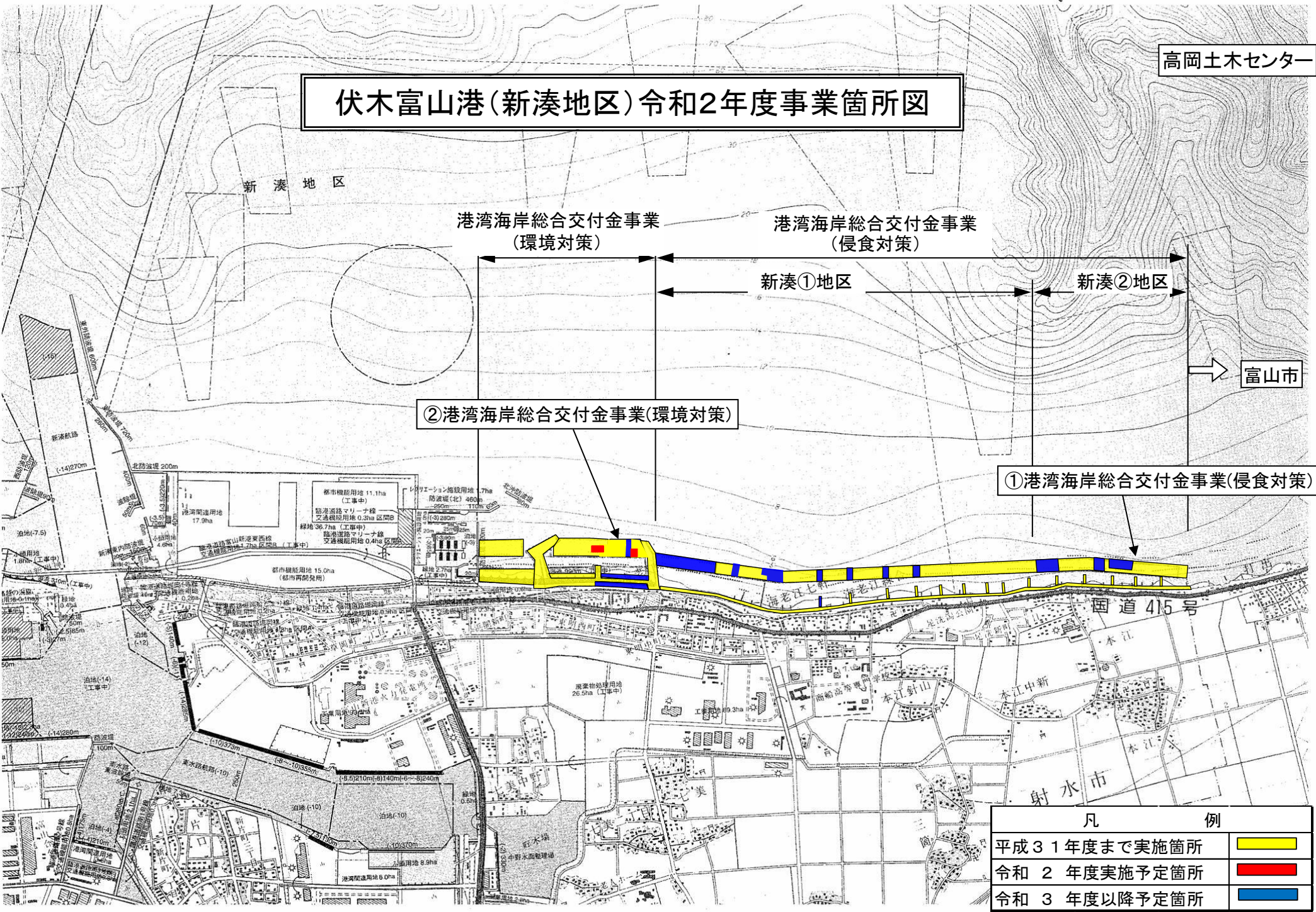
高岡土木センター

番号	事業名	施工	施設(地区)名	事業内容
1	港湾海岸総合交付金事業 (侵食対策)	県	新湊地区	深浅測量 N=1式
2	港湾海岸総合交付金事業 (環境整備)	県	新湊地区	人工リーフ工事 L=30m、W=30m 人工リーフ工事 L=70m、W=28m 深浅測量 N=1式
3	港湾総合交付金事業 (修繕)	県	臨港道路東線	防護柵工事 L=300m



(令和2年4月時点)

伏木富山港(新湊地区)令和2年度事業箇所図



港湾海岸総合交付金事業
(環境対策)

港湾海岸総合交付金事業
(侵食対策)

新湊①地区

新湊②地区

富山市

②港湾海岸総合交付金事業(環境対策)

①港湾海岸総合交付金事業(侵食対策)

凡 例	
平成31年度まで実施箇所	
令和2年度実施予定箇所	
令和3年度以降予定箇所	

令和3年度射水市重点事業一覧(港湾関連)

No	要望項目	新・継	R2 措置結果
1	伏木富山港新湊地区(富山新港)東西埋立地の環境整備について	継続	一部採択
2	伏木富山港新湊地区(富山新港)東西埋立地交流厚生用地等への民間事業者等の誘致について	再要望	未採択
3	伏木富山港新湊地区(富山新港)の港湾機能の強化について	継続	一部採択
4	伏木富山港新湊地区(富山新港)における港湾施設の適切な維持管理及び長寿命化の推進について	継続	一部採択
5	日本海側拠点港(外航クルーズ部門)選定港の優先的整備について	再要望	未採択
6	海岸事業の整備促進について	継続	一部採択
7	津波防災対策の推進について	継続	一部採択

11 伏木富山港新湊地区（富山新港）東西埋立地の環境整備について（継続）

国	国土交通省 港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	土木部 港湾課
	富山新港管理局

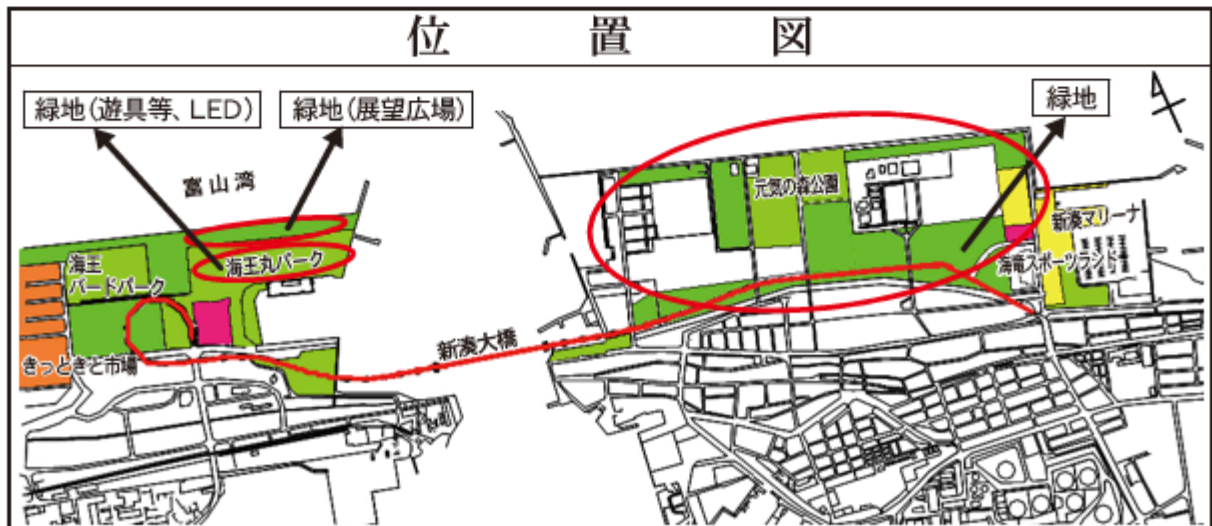
富山新港東西埋立地では、これまでも県内有数の観光施設「海王丸パーク」や「元気の森公園」、「海竜マリンパーク」等の整備が行われてきました。

海王丸パークでは、令和元年に日本で初めて富山県において開催された「世界で最も美しい湾クラブの世界総会」の関連行事等が行われ、また、来訪者数が過去最高となるなど、今後も大きな行事の開催や多くの方の来場が想定されます。

東埋立地では、本市においてフットボールセンターを整備することとしており、令和4年の完成を予定しています。

つきましては、海王丸パークの一層の魅力向上と東埋立地におけるフットボールセンターや元気の森公園など周辺施設との連携した緑地整備など、引き続き、東西埋立地の環境整備について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
港湾環境整備事業	西埋立地 (海王町)	県	緑地内の遊具やドッグラン等の整備
			展望広場周辺の景観・環境整備
			LEDイルミネーションの整備
	東埋立地 (海竜町)	県	緑地の有効活用と環境整備



12 伏木富山港新湊地区（富山新港）東西埋立 地交流厚生用地等への民間事業者等の誘致 について（再要望）

県	観光・交通振興局
	土木部 港湾課
	富山新港管理局

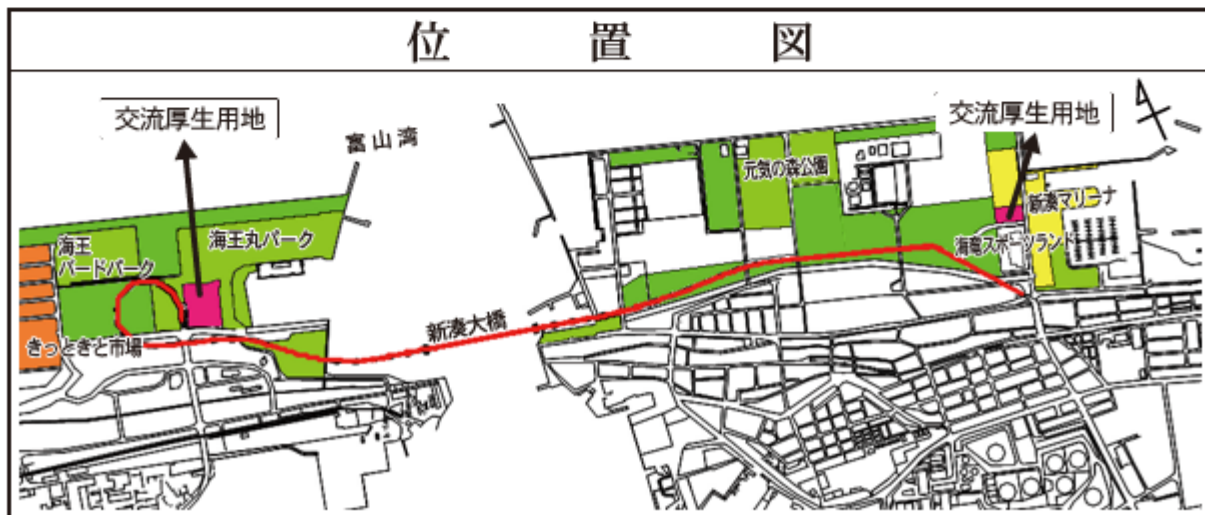
射水ベイエリアには、県内有数の観光施設「海王丸パーク」や日本海側最大の保管隻数を誇る「新湊マリーナ」が立地しており、また、県内最大規模のマラソン大会「富山マラソン」の開催のほか、令和元年には、富山湾では初の国際ヨットレース「極東杯国際ヨットレース」が開催されるなど、多くの来訪者による経済効果がもたらされています。

現在、射水ベイエリアにおいて未利用地となっている交流厚生用地等の活用は、この経済効果を継続・発展させるために大変重要であり、市としても宿泊施設の立地に対する助成金制度を設けるなど、民間事業者の進出・誘致に積極的に取り組んでいます。

また、県においても、新湊マリーナを拡張整備し、北陸新幹線の開業により身近になった首都圏等の船舶オーナーの誘致や現在進めている内川等の河川に不法係留されている船舶の新湊マリーナへの誘導により、マリーナ周辺の活性化が期待されることから、商業施設等の立地の必要性が高まっています。

つきましては、個性に満ちた活気あふれるまちづくりを進めるため、東西埋立地未利用地の利活用に対する柔軟な対応と誘致活動への連携・支援をいただくよう格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
未利用地（交流厚生用地等）の活用促進	西埋立地（海王町）	県	活性化に向けた施策（事業者誘致等）
	東埋立地（海竜町）		



13 伏木富山港新湊地区（富山新港）の港湾機能の強化について（継続）

国	国土交通省港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	土木部港湾課
	富山新港管理局

日本海側屈指の国際貿易港である伏木富山港新湊地区（富山新港）では、船舶の大型化への対応や荷役の効率化を図るため港湾機能の強化が図られています。

中央ふ頭においては、岸壁の水深不足に起因する滞船が発生しており、非効率かつ不経済な荷役・輸送形態を解消すべく令和元年度より岸壁の大水深化・ふ頭の再編整備が着工の運びとなったところですが、地域産業の国際競争力強化を図る観点から早期の完成が望まれます。

また、国際物流ターミナルでは、コンテナヤードの拡張をはじめ、令和元年6月には岸壁の延伸整備が完成し地域の企業活動の安定化が図られたところですが、引き続き港湾機能の向上が必要と考えています。

さらには、震災時における太平洋側港湾の代替機能を確保するため、大型船舶の受入れを可能とする暫定水深の解消も求められています。

つきましては、港湾物流の円滑化を推進するため、日本海側拠点港に選定された港の優先的整備について格別のご配慮をお願い申し上げます。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
港湾改修事業	中央ふ頭	国・県	既存岸壁の大水深化(水深14m、L=280m) ふ頭の再編(岸壁、ヤード)
	国際物流ターミナル	国・県	水深12m岸壁の延伸整備(3万トン級のコンテナ船の2隻同時接岸に対応するもの) コンテナヤードの拡張 暫定水深の解消

位置図



14 伏木富山港新湊地区（富山新港）における 港湾施設の適切な維持管理及び長寿命化の 推進について（継続）

国	国土交通省港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	土木部港湾課
	富山新港管理局

伏木富山港新湊地区（富山新港）は昭和43年の開港以来、本市の基幹的な物流拠点として、また、日本海側屈指の貿易港として、富山県はもとより北陸経済圏の発展に大きく貢献してきました。

昨今、社会資本の老朽化に係る問題が顕在化している中、高度経済成長期を中心に集中的に整備され開港から半世紀以上が経過した富山新港の港湾施設においても、老朽化に伴う港湾機能への支障が懸念されることから、安全・安心な港湾機能の確保が求められています。特に防波堤（波除）については、立入禁止措置が実施されており、早急な安全性の確保が求められています。

つきましては、港湾の機能維持、船舶等の事故防止、港湾施設背後における被害軽減の観点から、港湾施設の定期点検・定期修繕等、計画的かつ適切な維持管理及び長寿命化の推進について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
予防保全事業 防災・安全交付金事業	富山新港	国・県	既存施設の維持管理及び長寿命化

位置図



担当部局名	産業経済部
担当課名	港湾・観光課 No.5

15 日本海側拠点港（外航クルーズ部門）選定港の優先的整備について（再要望）

国	国土交通省港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	観光・交通振興局
	土木部港湾課
	富山新港管理局

伏木富山港新湊地区（富山新港）にある旅客船パース（海王岸壁）は、隣接する海王丸パークとともに、人々が交流し賑わいを創出する港湾施設として活用が図られています。

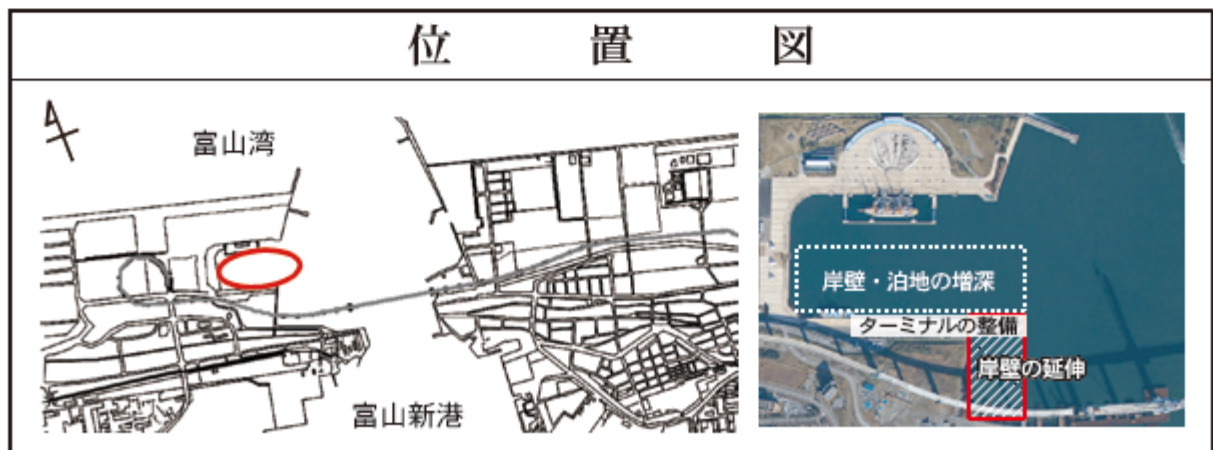
本市としても、日本海側拠点港の更なる賑わい創出のため、外国のクルーズ船にも視野を広げ、小型（3万トンクラス）のクルーズ船を中心に旅客船会社等に対し積極的に誘致活動を行っているところです。

クルーズ船の大型化が進む中、中型や小型のラグジュアリー船の需要も高まっており、本市としても、中型船（5万トンクラス）に対応した岸壁の整備とともに、観光客をスムーズに受け入れるターミナル及び背後地の整備が急務となっています。

つきましては、富山新港の旅客船パース（海王岸壁）の今後一層の活用を図れるよう、日本海側拠点港（外航クルーズ部門）に選定された港の優先的整備を行い、併せて、国内外の客船誘致活動についても格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
港湾改修事業	海王岸壁	国・県	ターミナルの整備 岸壁・泊地の増深 (水深7.5m→9m) 岸壁の延伸・背後地整備 (岸壁220m→280m)

位置図



16 海岸事業の整備促進について（継続）

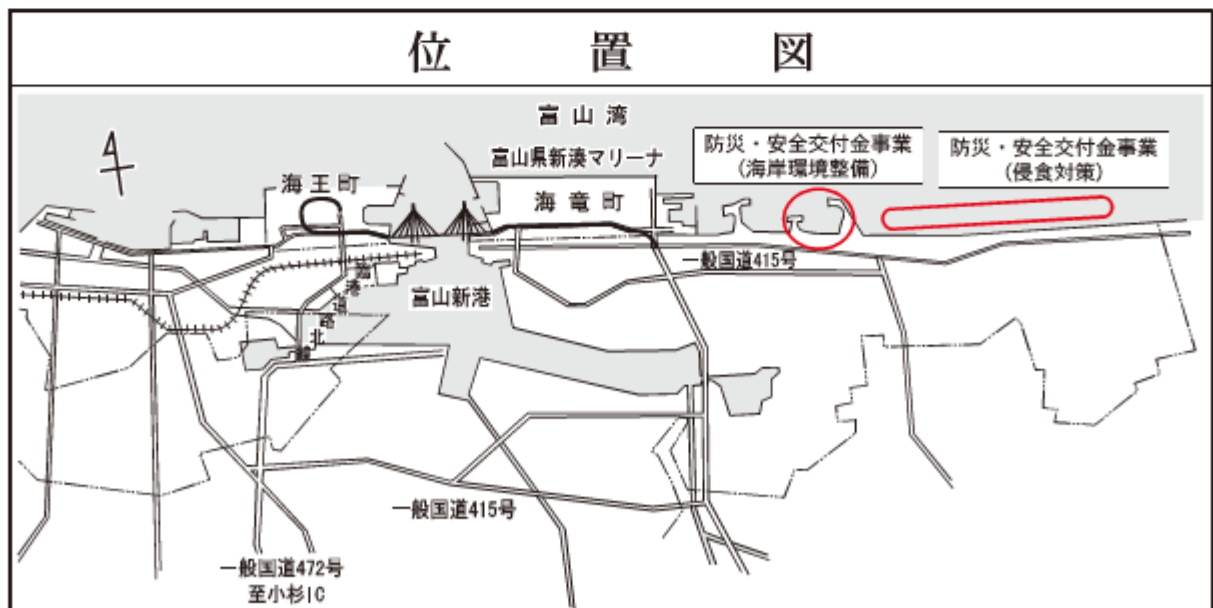
国	国土交通省港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	土木部港湾課
	高岡土木センター

射水市東部沿岸地域は、新湊マリーナ、海竜スポーツランドといった富山県を代表する海洋レジャー施設が立地するとともに、隣接する海老江海浜公園では一部が海水浴場として利用され、賑わいのある交流空間を形成しています。

しかしながら、寄り回り波や冬季風浪による侵食が著しいことから、これまでも離岸堤、海岸堤防、消波ブロックなどの整備が進められてきたところですが、今後も安全に多くの人を楽しむことができる空間とするため、引き続きの整備が求められています。

つきましては、防災・安全交付金による海岸事業の促進、海老江海浜公園東側背後地の早期整備について格別のご配慮をお願いいたします。

事業名	事業箇所	事業主体	事業概要
防災・安全交付金事業 (海岸環境整備)	海老江地先	県	潜堤、背後地整備
防災・安全交付金事業 (侵食対策)	海老江地先 足洗地先	県	潜堤

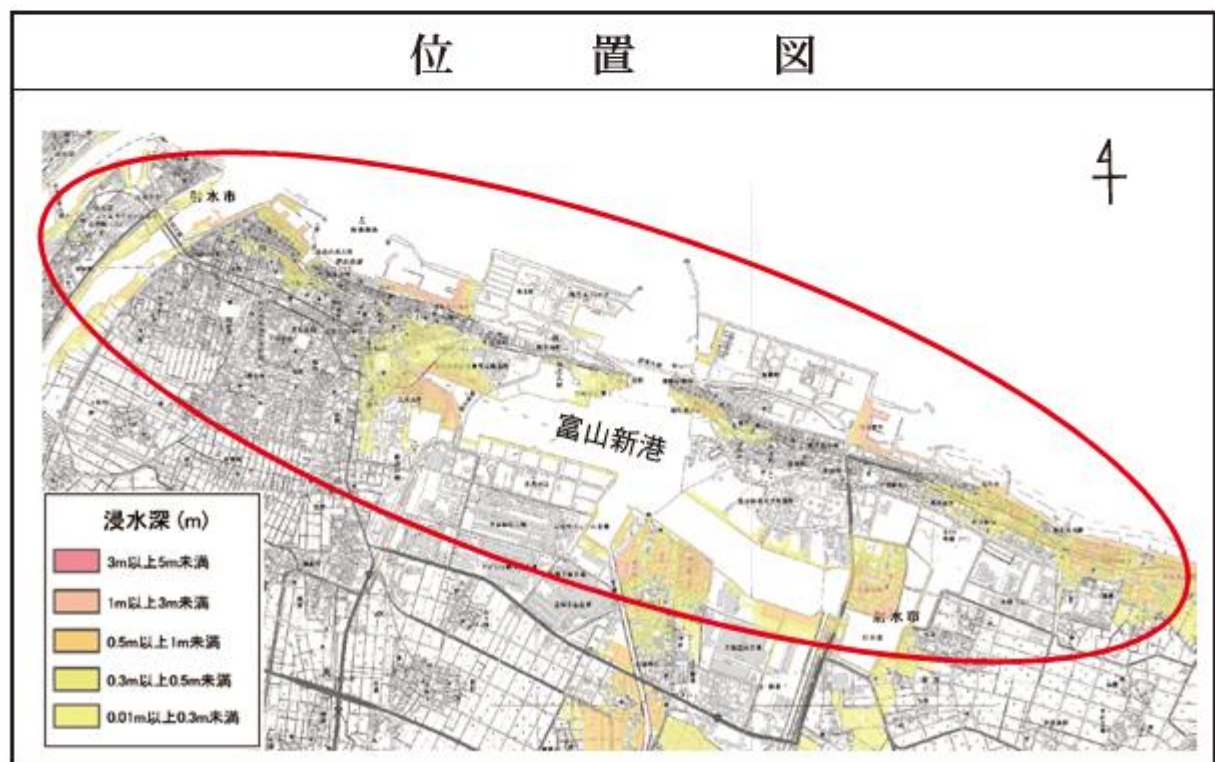


17 津波防災対策の推進について（継続）

国	国土交通省港湾局
	北陸地方整備局
	伏木富山港湾事務所
県	土木部港湾課
	農林水産部水産漁港課

富山県が平成29年2月14日に公表した津波シミュレーション調査の結果によると、富山湾西側の断層（2つの断層の連動を想定）を震源とした地震による津波を想定した場合、本市には最大4.2メートルの津波が7分で到達するとされています。本市としましても、地域のコミュニティセンターを避難場所に指定したり、津波ハザードマップを作成するなど、ハード・ソフトの両面において対策に取り組んでいるところですが、このような短い時間での避難は不可能であり、被害を最小限に抑えるため、堤防等の海岸保全施設の強化、拡充が不可欠であると考えています。

つきましては、防災リスク低減の観点から、海岸保全施設の整備について格別のご配慮をお願いいたします。



令和元年 富山新港取扱貨物について

1 入港船舶数の推移

(単位：隻、トン、%)

区分	平成29年		平成30年				令和元年(速報値)			
	隻数	総トン数	隻数(対前年比)		総トン数(対前年比)		隻数(対前年比)		総トン数(対前年比)	
外航商船	495	5,975,438	483	(97.6)	6,300,621	(105.4)	506	104.8%	6,937,510	110.1%
内航商船	224	298,676	175	(78.1)	362,062	(121.2)	136	77.7%	247,022	68.2%
その他	13	22,843	13	(100.0)	24,330	(106.5)	16	123.1%	11,949	49.1%
合計	732	6,296,957	671	(91.7)	6,687,013	(106.2)	658	98.1%	7,196,481	107.6%

2 出入貨物量の推移

(単位：トン、%)

区分		平成29年	平成30年		令和元年(速報値)	
		貨物量	貨物量(対前年比)		貨物量(対前年比)	
外 貿	輸 出	566,809	617,428	(108.9)	570,487	92.4%
	輸 入	3,357,813	3,274,282	(97.5)	3,730,377	113.9%
	小 計	3,924,622	3,891,710	(99.2)	4,300,864	110.5%
内 貿	移 出	106,526	85,593	(80.3)	45,251	52.9%
	移 入	261,822	310,536	(118.6)	222,529	71.7%
	小 計	368,348	396,129	(107.5)	267,780	67.6%
合 計		4,292,970	4,287,839	(99.9)	4,568,644	106.5%

3 外貿コンテナ航路別取扱状況

(単位：TEU、トン、%)

航 路	平成29年		平成30年				令和元年(速報値)			
	コンテナ (TEU)	貨物量 (トン)	コンテナ (TEU)	(対前年比)	貨物量 (トン)	(対前年比)	コンテナ (TEU)	(対前年比)	貨物量 (トン)	(対前年比)
韓 国	34,367	474,927	37,388	(108.8)	506,512	(106.7)	46,320	123.9%	667,806	131.8%
中 国	9,522	131,181	12,003	(126.1)	175,296	(133.6)	10,692	89.1%	157,077	89.6%
中国-韓国	29,759	412,008	21,697	(72.9)	339,524	(82.4)	14,958	68.9%	224,234	66.0%
ロシア極東	1,490	29,108	1,523	(102.2)	31,399	(107.9)	1,497	98.3%	24,994	79.6%
合 計	75,138	1,047,224	72,611	(96.6)	1,052,731	(100.5)	73,467	101.2%	1,074,111	102.0%

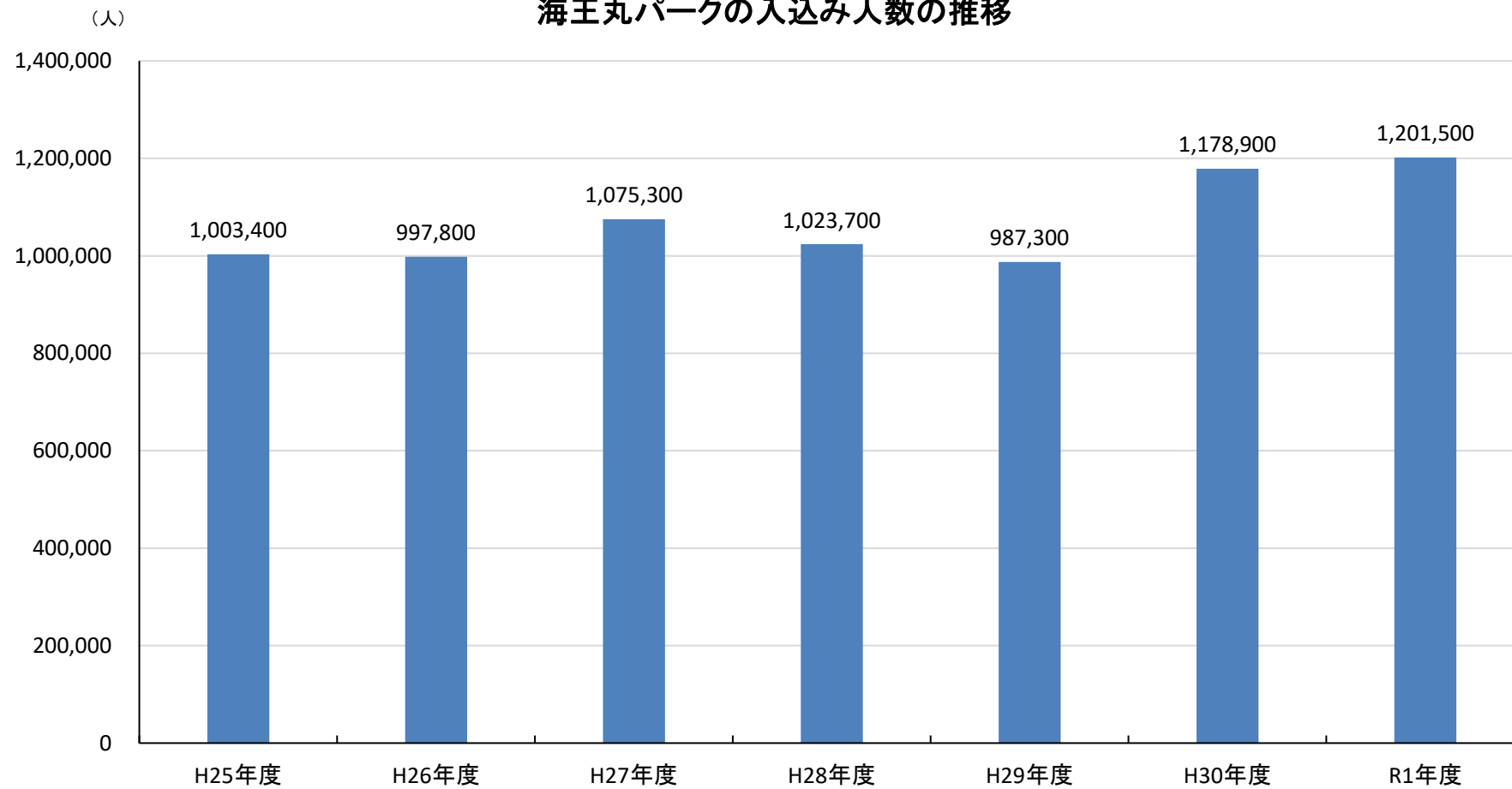
海王丸パークの入込み人数調べ

(単位：人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
4	45,900	38,100	43,300	66,700	58,200	75,400	87,000
5	200,700	193,900	198,100	196,500	183,700	163,700	240,100
	246,600	232,000	241,400	263,200	241,900	239,100	327,100
6	46,400	40,500	46,600	52,100	59,000	67,600	57,800
	293,000	272,500	288,000	315,300	300,900	306,700	384,900
7	138,000	147,500	141,600	171,500	147,900	188,500	214,000
	431,000	420,000	429,600	486,800	448,800	495,200	598,900
8	195,000	173,200	241,400	170,900	172,600	184,900	172,400
	626,000	593,200	671,000	657,700	621,400	680,100	771,300
9	151,000	147,800	150,700	82,500	125,000	151,300	111,800
	777,000	741,000	821,700	740,200	746,400	831,400	883,100
10	114,000	150,000	122,000	125,800	122,200	125,800	99,400
	891,000	891,000	943,700	866,000	868,600	957,200	982,500
11	56,000	43,300	57,200	67,200	55,600	77,800	60,000
	947,000	934,300	1,000,900	933,200	924,200	1,035,000	1,042,500
12	8,100	7,600	18,300	26,800	18,800	23,700	26,700
	955,100	941,900	1,019,200	960,000	943,000	1,058,700	1,069,200
1	8,900	8,800	11,800	15,790	8,600	23,100	29,200
	964,000	950,700	1,031,000	975,790	951,600	1,081,800	1,098,400
2	8,500	11,100	15,400	8,510	5,100	46,500	48,000
	972,500	961,800	1,046,400	984,300	956,700	1,128,300	1,146,400
3	30,900	36,000	28,900	39,400	30,600	50,600	55,100
	1,003,400	997,800	1,075,300	1,023,700	987,300	1,178,900	1,201,500
計	1,003,400	997,800	1,075,300	1,023,700	987,300	1,178,900	1,201,500

上段：当月入込み人数　下段：当月までの累計入込み人数
資料：公益財団法人伏木富山港・海王丸財団

海王丸パークの入込み人数の推移



「射水みなとまちづくり方策」改訂の概要について

1 見直し方針

現行の方策は、平成26年3月の策定から5年が経過したことから、進捗状況や社会経済情勢の変化等に対応した内容とするため見直しを行った。

長期的に取組み、実現していく必要があることから、今回は共通テーマや土地利用の方向性は変更せず、現況のデータの更新や施策の部分について修正した。

2 主な見直し内容

- (1) 現況の数値やグラフ等を更新した。(P3～P8)
- (2) 令和2年6月策定予定の都市計画マスタープランから関係箇所の内容を抜粋した。(P10)
- (3) 「フットボールセンター」や「クロスベイ新湊」に関する記述を追加した。

P14 4 ベイエリアの土地利用活用方策

4-3 土地利用活用方策 (2) ベイエリア東地区の土地利用活用方策

④ 集客機能

- ・ 人工芝グラウンドやクラブハウスを備えるフットボールセンターの整備

⑤ 体験型宿泊施設

- ・ フットボールセンターで合宿練習する選手・指導者や県外から来訪する新湊マリーナ利用者等も宿泊できる施設とする。

P16 5 ベイエリアと内川周辺との連携方策

5-1 連携の方向性 (1) 連携の視点

① 人や情報の連携

- 連絡手段の整備による移動抵抗の低減

連絡手段(万葉線・コミュニティバスなど)の整備

- ・ 観光周遊バス:新幹線駅や小杉駅、クロスベイ新湊及びベイエリアを結ぶ観光に特化した周遊バスの運行を検討

- (4) 新湊地区まちづくり協議会（クロスベイ新湊の利活用や内川周辺の賑わい創出を考
える協議会）等のまちづくり団体と連携を図りながら、射水ベイエリアの魅力向上
に努めることを追加した。

P 1 6 5 ベイエリアと内川周辺との連携方策

5-1 連携の方向性 (1) 連携の視点

①人や情報の連携

今後、令和元年11月に設立された「新湊地区まちづくり協議会」等のまちづく
り団体と連携を図りながら、射水ベイエリアの魅力向上に努める。

- (5) 海老江海浜公園を方策図等に追加した。(P 1 9)

- (6) 既存の釣り可能場所の活用等により、釣りを推進した賑わいづくりと釣り文化の醸
成について追加した。

P 2 2 6 射水みなとまちづくり方策

全域 レクリエーション機能

既存の釣り可能場所の活用等による賑わいづくりと釣り文化の醸成

- (7) SDGs 推進の観点から、方策実現に向けた今後考慮すべき事項と SDGs との関係に関
する記述を追加した。

P 2 3 7 方策の実現化に向けて

7-1 実現化に向けた考慮事項

方策の実現に向け、今後考慮すべき事項について、以下のとおり整理した。
また、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標である SDGs を推進するため、
SDGs の 17 の目標のうち、どの視点をもって取り組むかをロゴマークで示した。